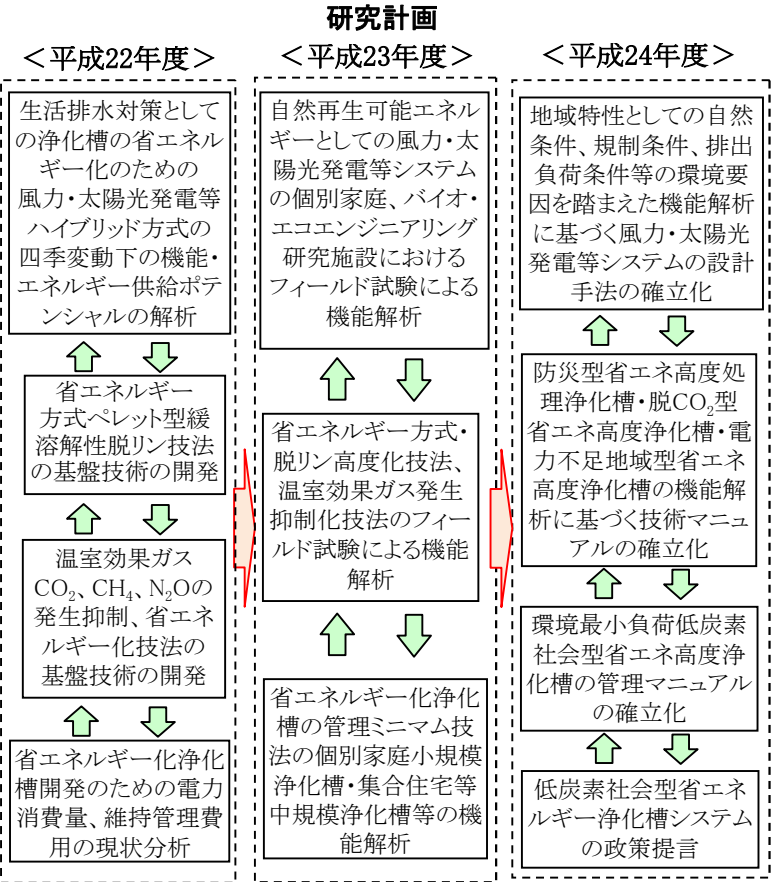
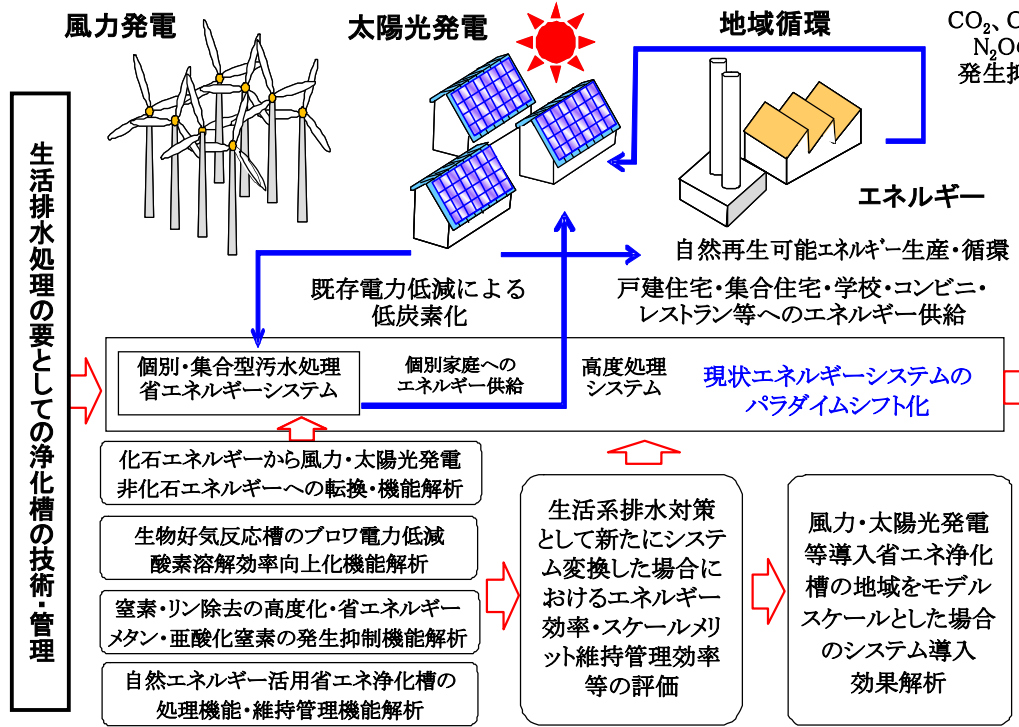


高度省エネ低炭素社会型浄化槽の新技术・管理システム開発

目的・目標： ○生活系排水対策の重要な要である恒久化施設としての浄化槽の低炭素社会型汎用化技術の確立
研究体制： ○風力・太陽光発電等を導入した脱温暖化・富栄養化抑制高度化省エネ技術・管理システムの構築

サブテーマ 1 <総括> 低炭素社会型環境最小負荷省エネルギー方式浄化槽システム構築の開発と総括 (福島大学)

サブテーマ 2 省エネルギー方式微生物機能向上・汚泥減容化高度処理浄化槽技術の開発 (独)国立環境研究所	サブテーマ 3 省エネルギー方式浄化槽の温室効果ガス発生抑制技術の開発 埼玉県環境科学国際センター	サブテーマ 4 省エネルギー方式浄化槽の処理機能解析に基づく技術の開発 (社)福島県浄化槽協会	サブテーマ 5 省エネルギー方式低動力型充填担体技術の開発 フジクリーン工業(株)	サブテーマ 6 地域特性を踏まえた浄化槽の消費エネルギー解析と省エネシステム管理技術の開発 (財)日本環境教育整備センター
---	--	--	--	--



本研究開発において得られる成果のアウトプット・アウトカム

- 自然再生可能エネルギーの風力・太陽光発電等を活用した省エネルギー型浄化槽の技術・管理システムの構築
- 浄化槽における従来の化石エネルギー依存型から自然エネルギーへの転換のパラダイムシフト技術の開発
- 環境最小負荷・脱温暖化型の高度浄化槽システムの確立、環境保全再生への浄化槽の飛躍的展開、国際化